

# PC LINK CABLE DATA LOGGING SOFT

**Touch-B.R.A.I.N.**

Touch-Blitz Reflash and Advanced Information Network

INSTALLATION MANUAL

VOL. 1

- (注意 1) 本製品は製品改良のため予告なく本体ソフトウェアをバージョンUPすることがございます。そのため本書と製品の内容が若干異なる場合があります。本文中の画面表示及び数値は説明用に加工している場合があります。
- (注意 2) 本書は製品製造時の情報をもとに製作されております。取り付け作業に入る前に必ず最新情報を弊社ホームページ (<http://www.blitz.co.jp>) にてご確認ください。
- (注意 3) 本書はPC LINK CABLE及びDATA LOGGING SOFTについて記載しております。よってTouch-B. R. A. I. N. 本体に関しては、Touch-B. R. A. I. N. 取扱説明書をご参照願います。

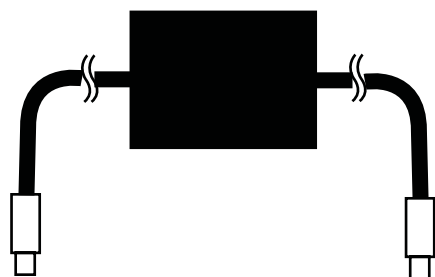
**BLITZ**

目次	P 1
パーツリスト	P 2
注意事項 1	P 3
注意事項 2	P 4
製品特徴	P 5
対応スペック	P 6
インストール準備 (Windows Update)	P 7
インストール準備 (BRAINバージョンアップ)	P 8
インストール (DATA LOGGING SOFT)	P 9 - 10
インストール (PC LINK CABLE driver)	P 11 - 14
インストール (通信ポート設定)	P 15 - 16
アンインストール	P 17
表示説明	P 18 - 20
操作説明	P 21 - 26
簡単操作ガイド	P 27 - 29
お問い合わせ先	P 30

## パーツリスト

※本項はPC LINK CABLEのパーツリストになります。

※サイズはおおよそその値を記載してあります。また予告なくサイズ/仕様変更する場合があります。



※全長：約1400mm

# 保証書

[illegible]

## 注意事項 1

■製品を安全にご使用いただくために『注意事項』を必ずお読みになり、よくご理解ください。

※本書は、本製品を使用する際と、自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。

良くお読みになって、正しくお使いください。

※装着車両に、この製品システム以外の製品装着や改造を行った場合に発生する不具合に関して、弊社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※お客様ご本人または第三者の方が、この製品および付属品の誤った使用や、その使用中に生じた故障その他の不具合によって受けられた障害については、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※この製品および付属品は、改良のため予告なく変更する事があります。

### (表示項目の説明)



この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される差し迫った危険な状況を示します。



この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。



この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、物質損害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。



この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される差し迫った危険な状況を示します。

(換気の良い場所で取り付け作業を行ってください。)

換気の悪い場所で作業を行うと、爆発・火災の原因となります。

(本製品および付属品は確実に固定し、運転の妨げになる場所・不安定な場所に取り付けしないでください。)  
運転に支障をきたし、事故の原因となります。

(車両/製品より異音/異臭等の異常が発生した場合、使用を中止し専門業者にて点検/整備を行ってください。)  
修理等に関してはお客様ご自身で対処すると、怪我などの恐れがあり危険です。必ずプロの知識を持った専門業者へ依頼をしてください。

(本製品の装着により車両本来の性能が損なわれている場合は、専門業者にて点検/整備を行ってください。)  
そのままの状態で行走を続けると、予期せぬトラブルを誘発するばかりではなく、事故を招く可能性があります。

(運転者は走行中に本製品の操作を行わないでください。)

事故の原因となる恐れがあり大変危険です。

(本製品の加工・分解・改造などは一切行わないでください。)

事故・火災・感電・電装部品の破損、焼損の原因となります。

加工・分解・改造等の形跡が見られる場合、クレーム・修理の対象外にさせていただきます。

## 注意事項 2

### 警告

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が死亡または重傷を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

(本製品は、車両電源がDC12V車で車体[ボディ]アースの車両専用です。)

DC24V又は12V・24V兼用車には使用しないでください。火災の原因となります。

(バッテリーのマイナス端子をはずしてから、取り付け作業を行ってください。)

ショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。

(高温になる場所や、水が直接かかる場所には、取り付けをしないでください。)

感電、火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。

(本製品の取り付け時に、電気配線や配管類を傷つけないよう注意してください。)

ショートなどによる火災、電装部品・エンジン・車両の破損の原因となります。

使用しない配線などは、絶縁テープを巻くなどして必ず絶縁対策を行ってください。

(コネクタを外す場合、ハーネスを引っ張らず、必ずコネクタを持って取り外してください。)

ショートなどによる火災、電装部品の破損、焼損の原因となります。また、製品の故障の原因となります。

### 注意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、本人または第三者が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

(本製品の取り付けは、必ず専門業者に依頼してください。)

取り付けには専門の知識と技術が必要です。間違った装着や使用方法により車両装備品及びエンジン破損につながる恐れがあります。

(本製品は精密部品です。装着前に落下させたり装着時に無理な力を加えないでください。)

作動不良を起こし、車両を破損する恐れがあります。

(無線機器について)

レーダー探知機・リモコン等、無線電波を利用した装置の併用はおやめください。

電波の影響により、正常に動作しない場合があります。

### 注意

この表示を無視して、誤った取り扱い・作業を行うと、物質損害を負う可能性が想定される潜在的に危険な状況を示します。

(定期的に点検を実施し、十分に注意してご使用ください。)

この製品は耐久性を考慮して、厳選された材料を使用し、厳重な社内品質管理のもとに製造されていますが、車両の使用条件や環境などにより、耐久性が落ちる事があります。

(取り付け作業のために一時的に取り外す純正部品は、破損・紛失しないように大切に保管してください。)

当社は取り付け作業による物的損害の責任を負うことはできませんので、慎重に作業を行ってください。

(ボルト・ナット類は、適切な工具で確実に締め付けてください。)

必要以上に締め付けを行うと、ボルトのネジ部が破損します。

(本製品は純正車両を前提に企画されております。)

純正以外のパーツを取り付けている場合は、本製品が正常に作動しなかったり、本製品および車両に不具合が出たりする可能性があります。

(本体を長時間高温になる場所に放置しないでください。)

60℃以上の高温もしくは0℃以下の低温状態に長時間さらしたり、急激な温度差の環境でのご使用はおやめください。故障の原因となります。

(車載モニターについて)

車載モニターにより、本製品を接続することでTV映像が多少乱れる場合があります。本製品の異常ではありませんので、症状が発生した場合、本製品を使用しない時は車両の故障診断コネクタに接続している本製品のコネクタを外してください。

## 製品特徴

### (DATA LOGGING SOFT)

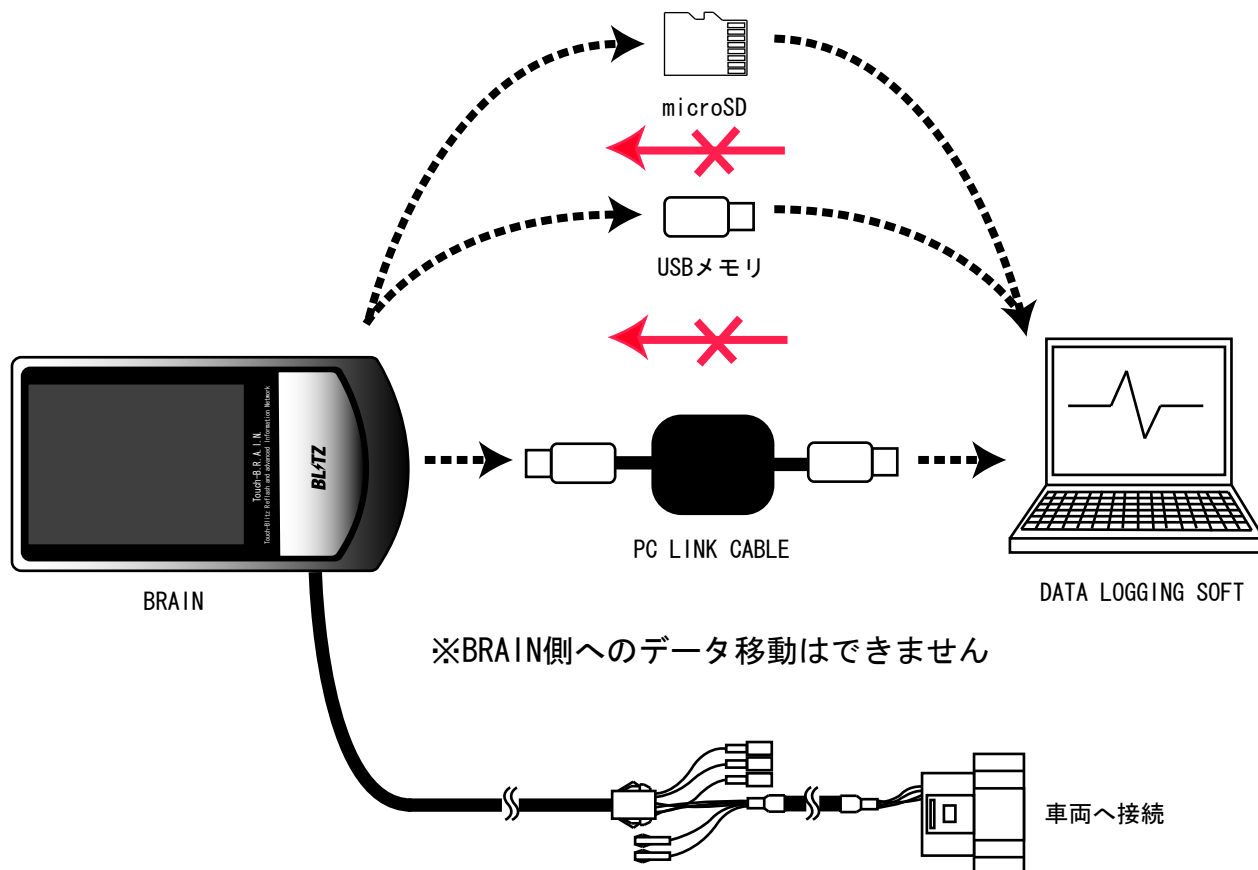
本製品はTouch-B.R.A.I.N.（以下BRAIN）でロギングしたデータをパーソナルコンピューター（以下PC）で閲覧するためのソフトウェアになります。

- ①BRAINでロギングした走行データをmicroSDもしくはUSBメモリでPCに移動することで、PC上でさらに詳しくデータ解析することができます。※BRAIN側へのデータ移動はできません。
- ②8連デジタルメーター/ロググラフ表示、4連ニードルメーター表示機能を搭載。
- ③ログ波形色変更機能、ログ波形スケール表示機能（4個まで）、ログ波形スケール変更機能、ログ波形ピックアップ表示機能、ログ波形拡大縮小機能を搭載。データ解析に便利な機能満載です。
- ④ログデータエクスポート機能搭載。表示データをCSVファイルに変換可能。
- ⑤対応OSは、WindowsXPの各日本語/英語版に対応。Vista/7の各日本語/英語版でも動作確認済です。
- ⑥PC LINK CABLE（別売）を使用してBRAINとPCを接続することで、BRAINのデジタル8連で表示している項目をリアルタイムでPCに表示可能。さらには、BRAINに保存しているロギングデータをPCに直接移動可能。

### (PC LINK CABLE)

本製品はBRAINのUSBポートとPCのUSBポートを接続して通信させる専用ケーブルです。ご使用の際は、DATA LOGGING SOFT（別売）が必要になります。

- ①BRAINデジタル8連で表示している項目をリアルタイムでPCに表示可能。  
車両からサンプリング間隔20ms（BRAIN側の設定に関係なく20ms固定）でPCに表示致します。
- ②およそ4時間の連続リアルタイムロギングが可能。※表示項目数/内容により多少変動します。
- ③BRAINに保存しているロギングデータをPCに直接移動可能。※BRAIN側へのデータ移動はできません。
- ④PC LINK CABLEの全長はおよそ1400mm。延長が必要な場合は市販の延長ケーブルをご使用ください。  
※（動作確認済延長ケーブル）ELECOM製U2C-E30BK 3m A(オス)-A(メス)タイプ



※PC LINK CABLEにはUSBコネクタが2個ついておりますが、どちらもBRAIN/PCに接続でき方向性はございません。

## 対応スペック

### （対応スペック情報）

本製品は以下条件を満たしているパーソナルコンピュータ（以下PC）での動作を前提に製作されております。以下条件を満たしていないシステムでご使用になると、本製品が正常に動作しない場合があります。

また、事前に必ずWindowsアップデートを実行していただき、OSを最新の状態にしてから本製品をご使用ください。Windowsが最新の状態でないと、本製品が正常に動作しない場合があります。

特にWindowsVistaはWindowsアップデートを実行してService Pack2が適用されないと、正常に動作致しません。

さらにBRAIN本体はVer. 1. 10以上でないと対応できません。

Ver. 1. 10以下の場合は、本製品をご使用になる前に、弊社ホームページのBRAIN専用ページ（<http://www.blitz.co.jp/touch-brain/>）にログインしていただき、バージョンアップをしてください。

（PCスペック）※以下スペックを満たしていない場合は通信速度が遅くなる場合があります。

- ・ PC/AT互換（DOS/V）機
- ・ CPU：2. 4GHz
- ・ メモリ：2Gbyte
- ・ HD空き容量：1Gbyte以上
- ・ USBポート搭載
- ・ 対応OSはWindowsXP（日本語版）。また、以下のOSの動作確認がとれております。  
WindowsXP（英語版）/WindowsVista（日本語/英語版）/Windows7（日本語/英語版）

### （BRAINプログラムバージョン）

- ・ Ver. 1. 10以上 ※バージョン情報はBRAINのアイコンメニュー画面でご確認いただけます。



BRAINアイコンメニュー画面



## インストール準備 1 (Windows Update)

(インストール作業の流れ)

- ① Windowsアップデートを実行してください。(Windowsが最新の状態でない場合のみ)  
↓
- ② BRAINをバージョンアップしてください。(Ver1.10以下の場合のみ)  
↓
- ③ 弊社ホームページのBRAIN専用ページ (<http://www.blitz.co.jp/touch-brain/>) にログインしていただき、
  - ・ DATA LOGGING SOFTインストーラー (有料)
  - ・ PC LINK CABLE用ドライバソフト (無料、PC LINK CABLE使用の場合のみ)をPCへダウンロードしてください。  
↓
- ④ DATA LOGGING SOFTをPCへインストールしてください。  
↓
- ⑤ PC LINK CABLE用ドライバソフトをPCへインストールしてください。(PC LINK CABLE使用の場合のみ)  
↓
- ⑥ PCの通信ポートの設定をおこなってください。(PC LINK CABLE使用の場合のみ)

(Windowsアップデートの手順)

スタート→コントロールパネル→システム→自動更新の順にPCを操作して以下画面の○印の部分をクリックしてWindowsアップデートを実行してください。

※Windowsアップデートの実行方法(詳細)に関しましては、PCの操作説明書等をご参照願います。





## インストール準備 2 (BRAINバージョンアップ)

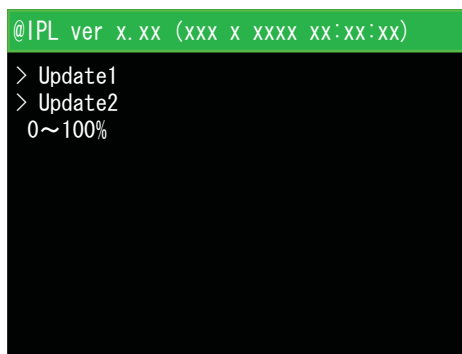
(BRAINバージョンアップの手順)

- ①弊社ホームページのBRAIN専用ページ (<http://www.blitz.co.jp/touch-brain/>) にログインしていただき、Ver. 1.10以上のプログラムを専用ページよりPCへダウンロードしてください。
  - ②ダウンロードしたファイル (zipファイル) をダブルクリックすると、tbrain.bin/bbrain.binの2つのファイルが解凍されます。  
この2つのファイルをUSBメモリに直接保存してください。
- ※USBメモリへはフォルダなどは作らずに直接2つのファイル (tbrain.bin/bbrain.bin) を保存してください。フォルダを介すとバージョンアップが正常に行えません。
- ※USBメモリへは2つのファイル (tbrain.bin/bbrain.bin) 以下は保存しないでください。  
バージョンアップが正常に行えません。
- ※ダウンロードした2つのファイルのコピーをPCなどで大切に保管してください。  
再ダウンロードの際は有償になります。(有償プログラムの場合)
- ③BRAINを電源OFF (車両はキーSW OFF) 状態にして、②で用意したUSBメモリを接続してください。
  - ④BRAINを電源ON (車両はキーSW IGN) 状態にすると自動的にバージョンアップ作業が開始されます。(画面1)

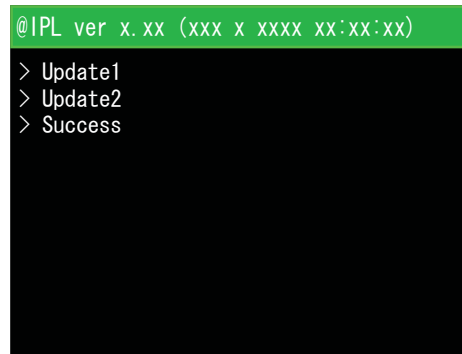
※バージョンアップは必ずエンジンOFFの状態で行ってください。  
バージョンアップが正常に行えません。

※バージョンアッププログラムの書き込み所要時間はおおよそ1分です。

- ⑤画面2が表示されたらバージョンアッププログラム書き込み完了です。



画面1 (書き込み中)



画面2 (書き込み完了)

- ⑥場合によっては以下の注意文が表示される場合があります。表示された場合は、表示文をタッチしてください。



- ⑦最後にUSBメモリを取り外してバージョンアップ作業は終了になります。

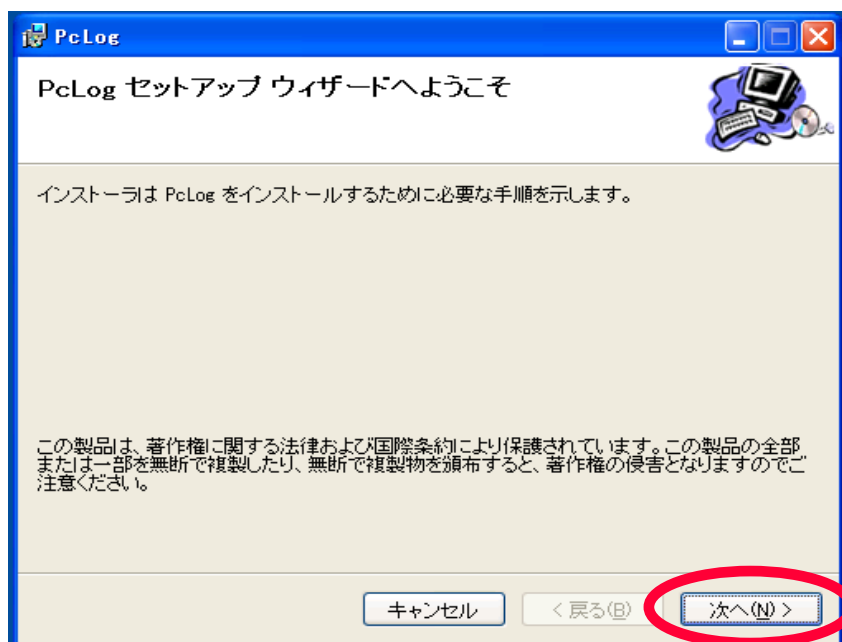
## インストール 1 (DATA LOGGING SOFT)

(DATA LOGGING SOFTインストール方法)

- ①弊社ホームページのBRAIN専用ページ (<http://www.blitz.co.jp/touch-brain/>) にログインしていただき、DATA LOGGING SOFTインストーラー（有料）をPCへダウンロードしてください。
- ②ダウンロードしたDATA LOGGING SOFTインストーラーを実行してください。  
日本語版OSでご使用の場合はPcLogInstaller\_JPN.msiを、  
英語版OSでご使用の場合はPcLogInstaller\_ENG.msiを実行してください。

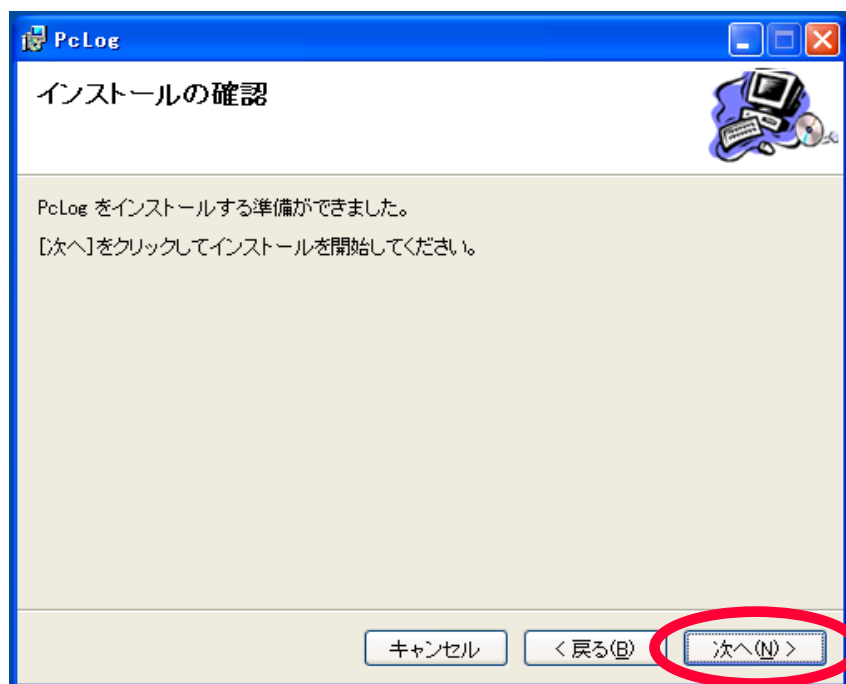


- ③ “次へ” をクリックしてください。

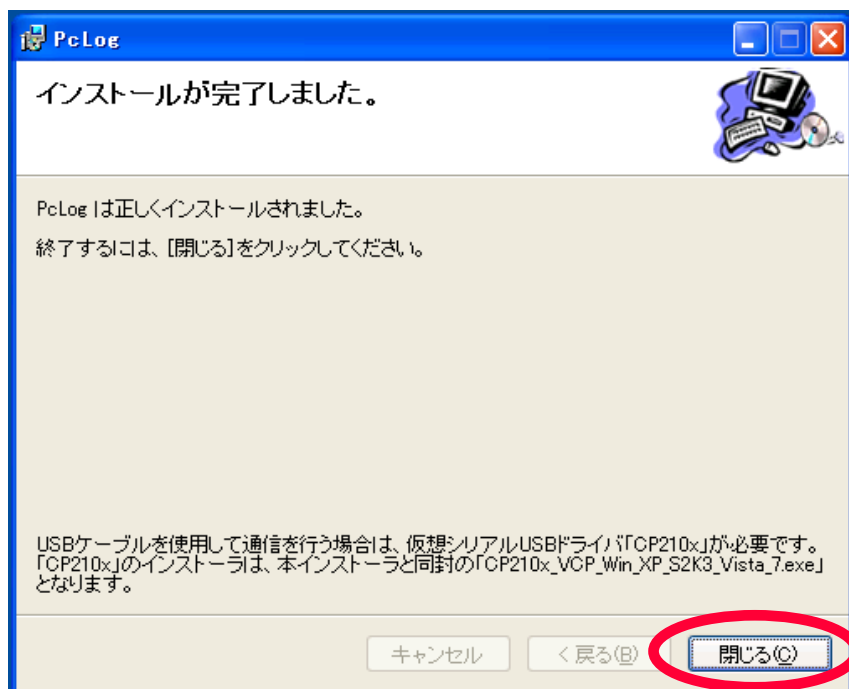


## インストール 2 (DATA LOGGING SOFT)

- ④ “次へ” をクリックしてください。  
PCのC:\¥Blitz¥Pclogに自動的にインストールされます。  
なおインストール先の変更はできません。



- ⑤ “閉じる” をクリックしてください。



- ⑥ デスクトップに以下のショートカットが生成されます。  
以上でDATA LOGGING SOFTのインストール作業は終了になります。



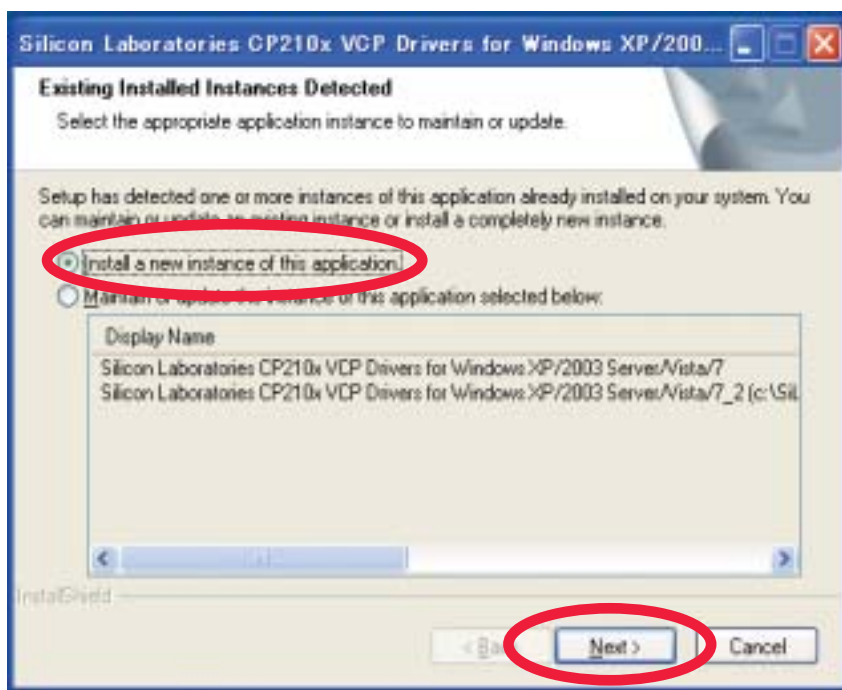
## インストール3 (PC LINK CABLE driver)

(PC LINK CABLE用ドライバソフトインストール手順) ※PC LINK CABLE使用の場合のみ

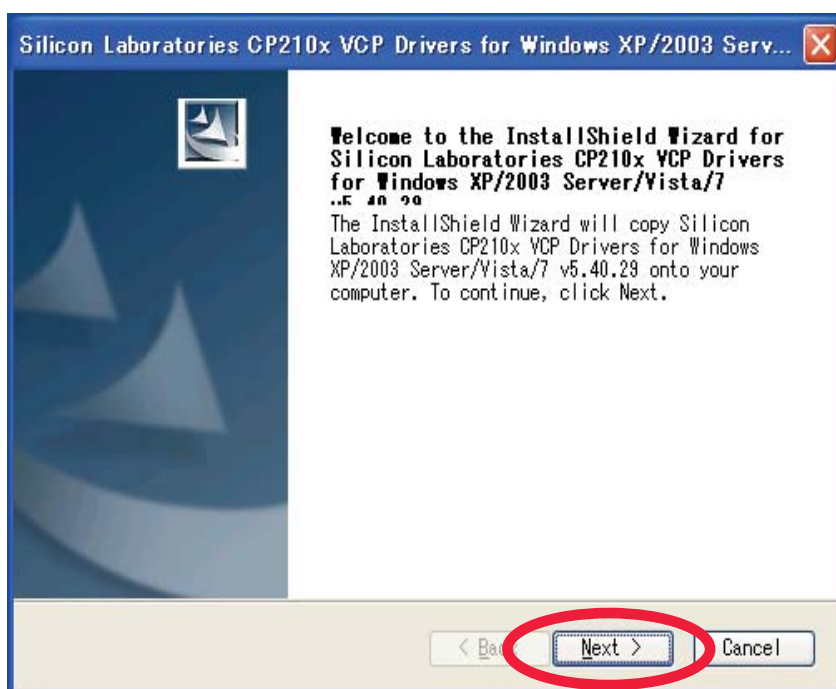
- ①弊社ホームページのBRAIN専用ページ (<http://www.blitz.co.jp/touch-brain/>) にログインしていただき、PC LINK CABLE用ドライバソフト (無料) をPCへダウンロードしてください。
- ②ダウンロードしたPC LINK CABLE用ドライバソフトを実行してください。



- ③以下のように項目をチェックして“Next”をクリックしてください。

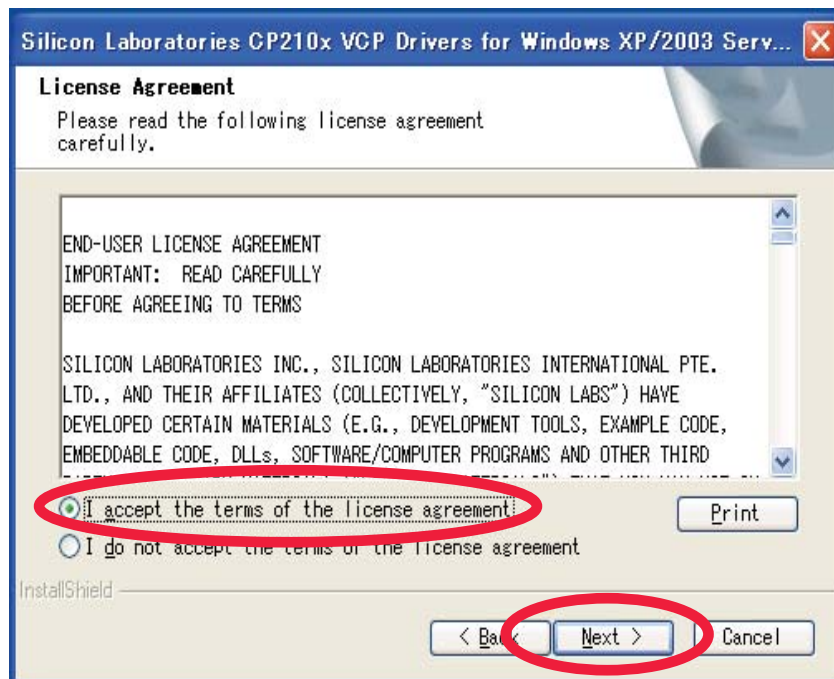


- ④“Next”をクリックしてください。

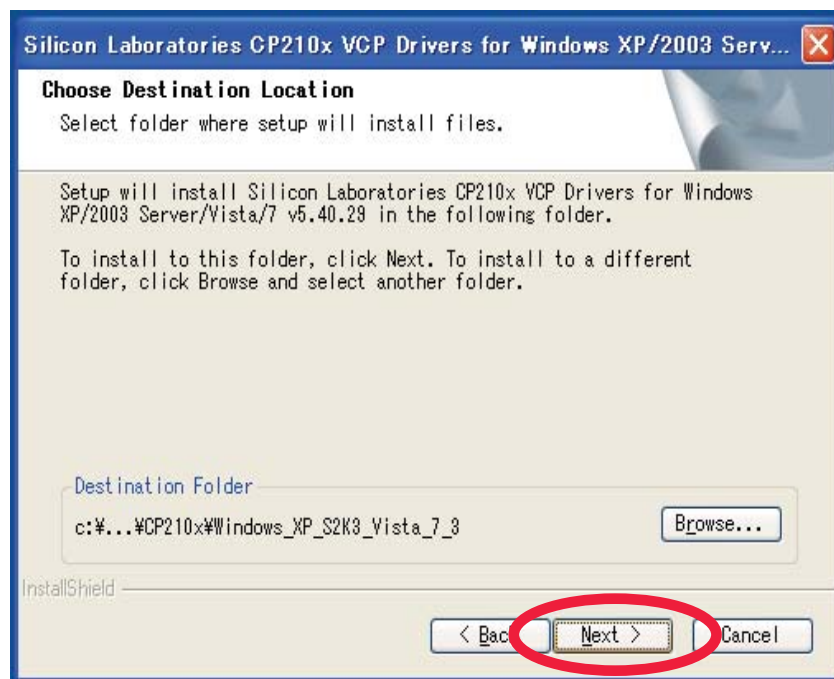


## インストール 4 (PC LINK CABLE driver)

⑤ 以下のように項目をチェックして“Next”をクリックしてください。

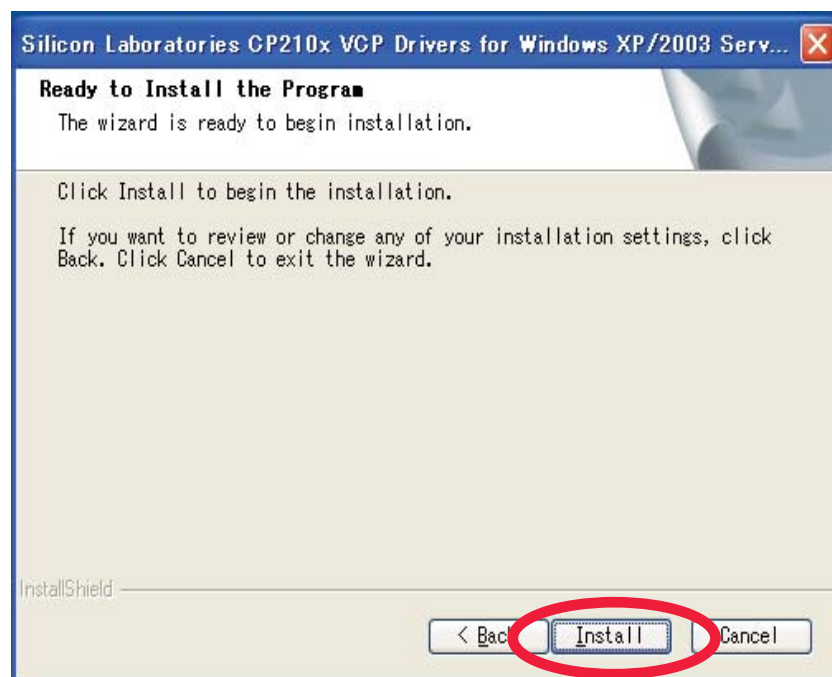


⑥ “Next” をクリックしてください。

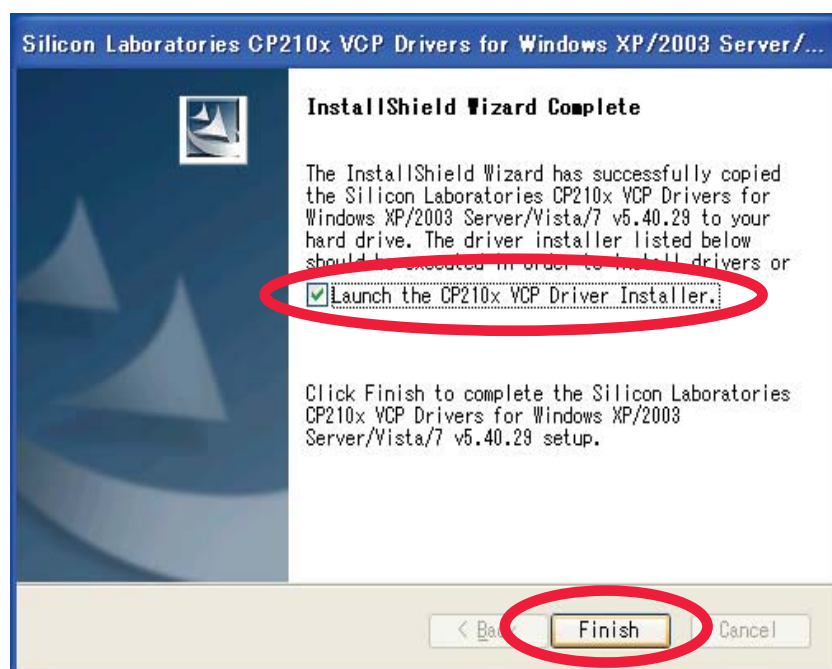


## インストール5 (PC LINK CABLE driver)

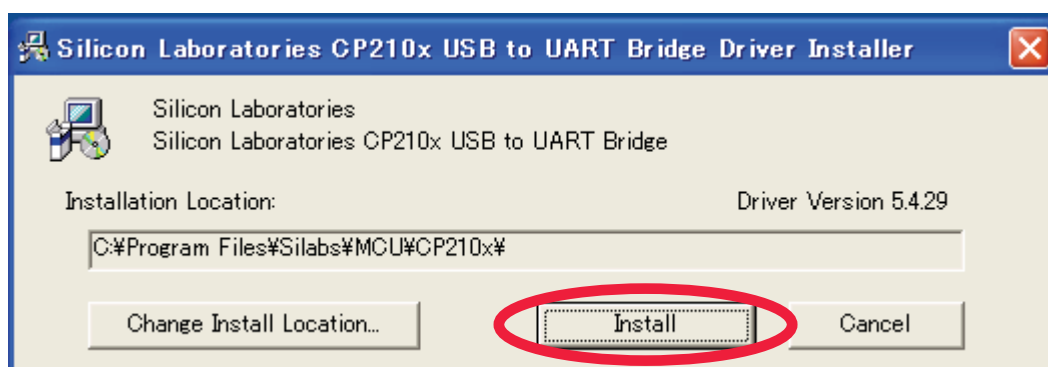
⑦ “Install” をクリックしてください。



⑧ 以下のように項目をチェックして “Finish” をクリックしてください。

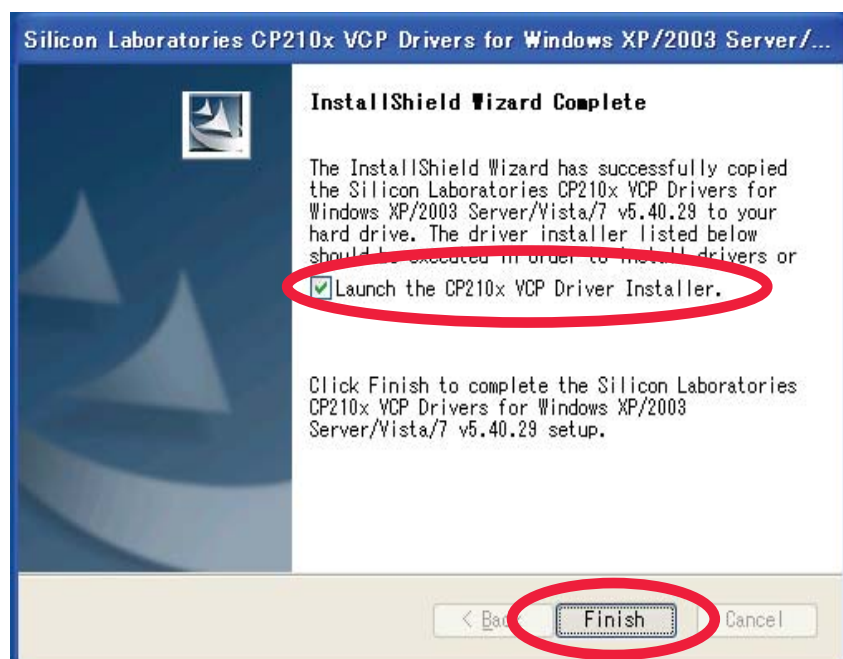


⑨ 以下のように項目をチェックして “Install” をクリックしてください。



## インストール 6 (PC LINK CABLE driver)

- ⑩以下のように項目をチェックして“Finish”をクリックしてください。  
以上で、PC LINK CABLE用ドライバソフトインストールは終了になります。





## インストール7 (通信ポート設定)

(PCの通信ポート設定) ※PC LINK CABLE使用の場合は必ず実施してください。

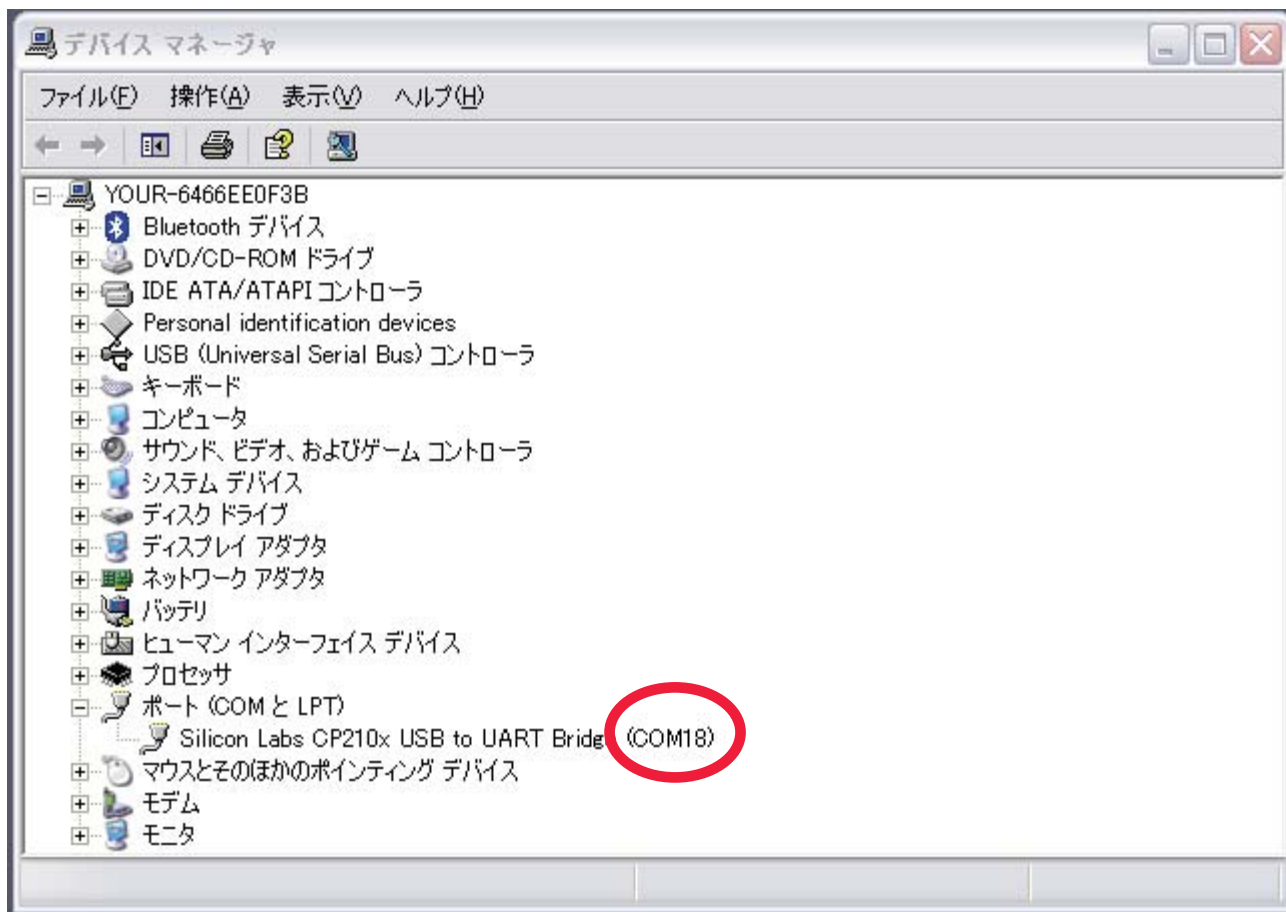
- ①PC LINK CABLE用ドライバソフトインストール終了後、PC LINK CABLEをPCに接続してください。
- ②PCを以下の順で操作してPC LINK CABLEが接続されているポート番号を確認してください。

(スタート)→(コントロールパネル)→(システム)→(ハードウェア)→(デバイスマネージャ)→(ポート)

※PC LINK CABLEはPC上でSilicon Labs CP210x USB to UART Bridgeという名前で認識されてます。

※ポート番号の確認はPCのOSの種類により、表示形態及び操作方法が若干異なります。

操作方法の詳細は、PCの操作説明書等をご参照願います。

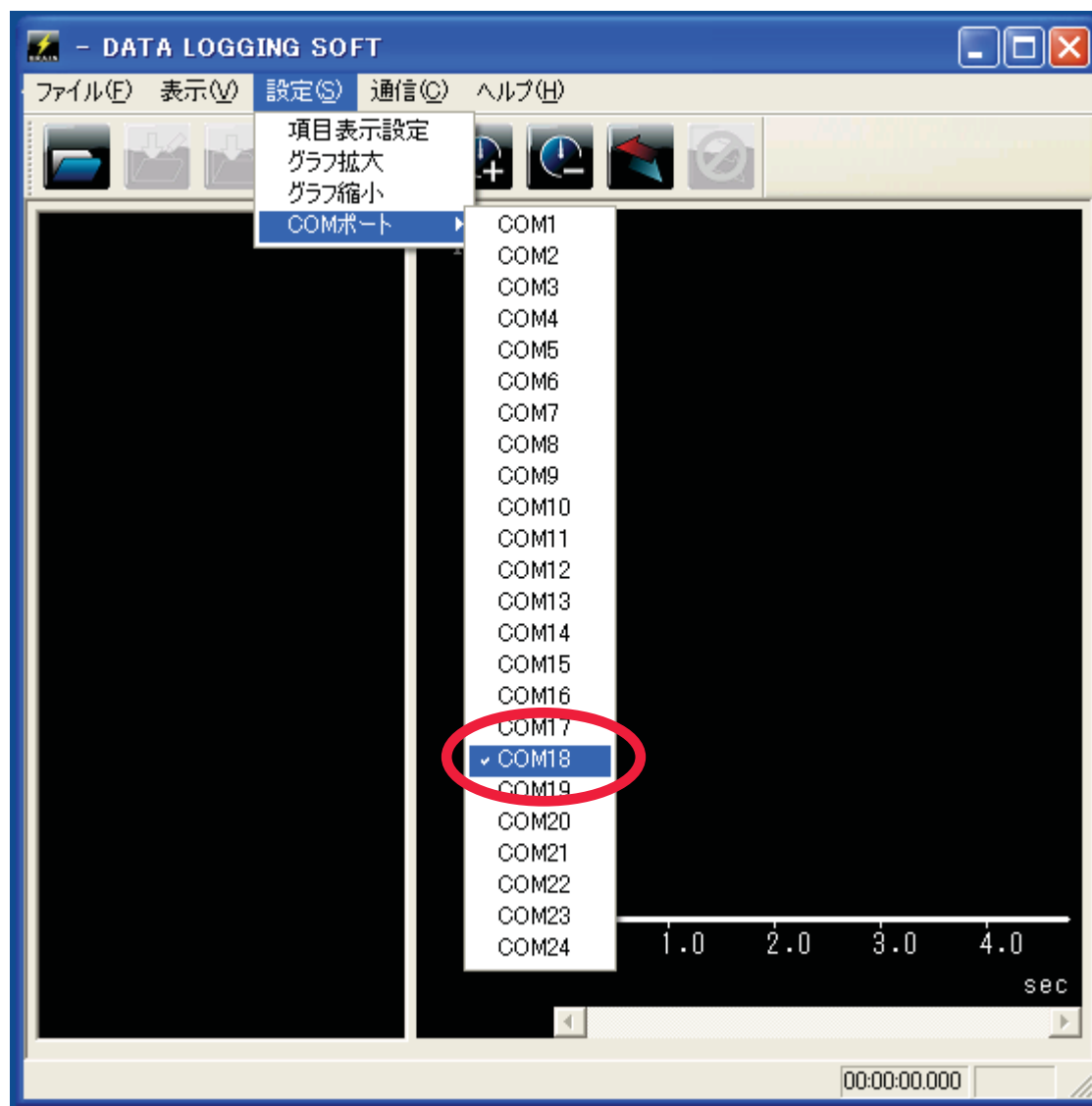


- ③デスクトップ上のDATA LOGGING SOFTのショートカットをクリックしてDATA LOGGING SOFTを起動してください。



## インストール 8 (通信ポート設定)

④ (設定) → (COMポート) の順に操作してCOMポートの設定を行ってください。



⑤ 以上でPCの通信ポート設定は終了です。

## アンインストール

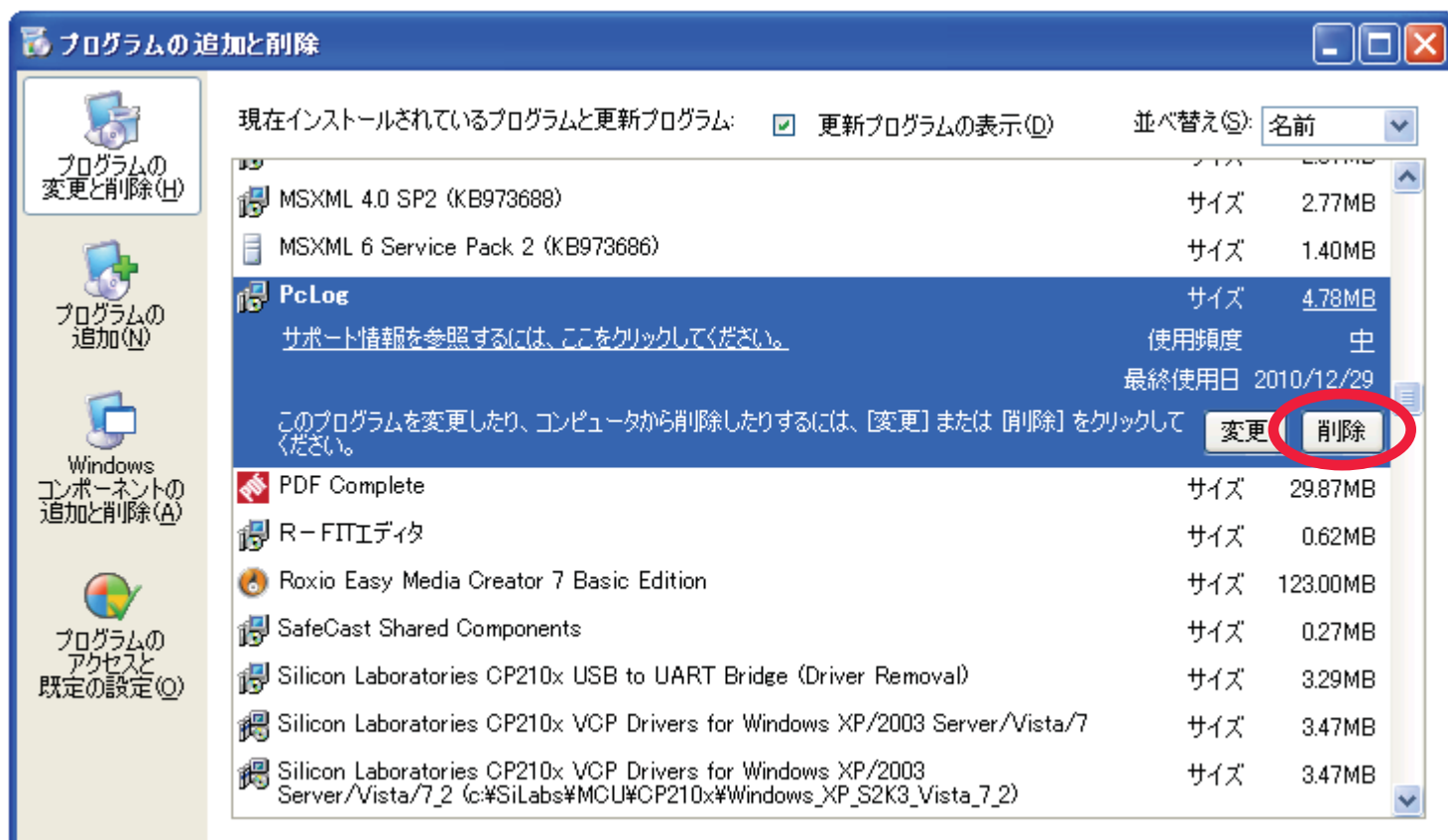
(アンインストール方法)

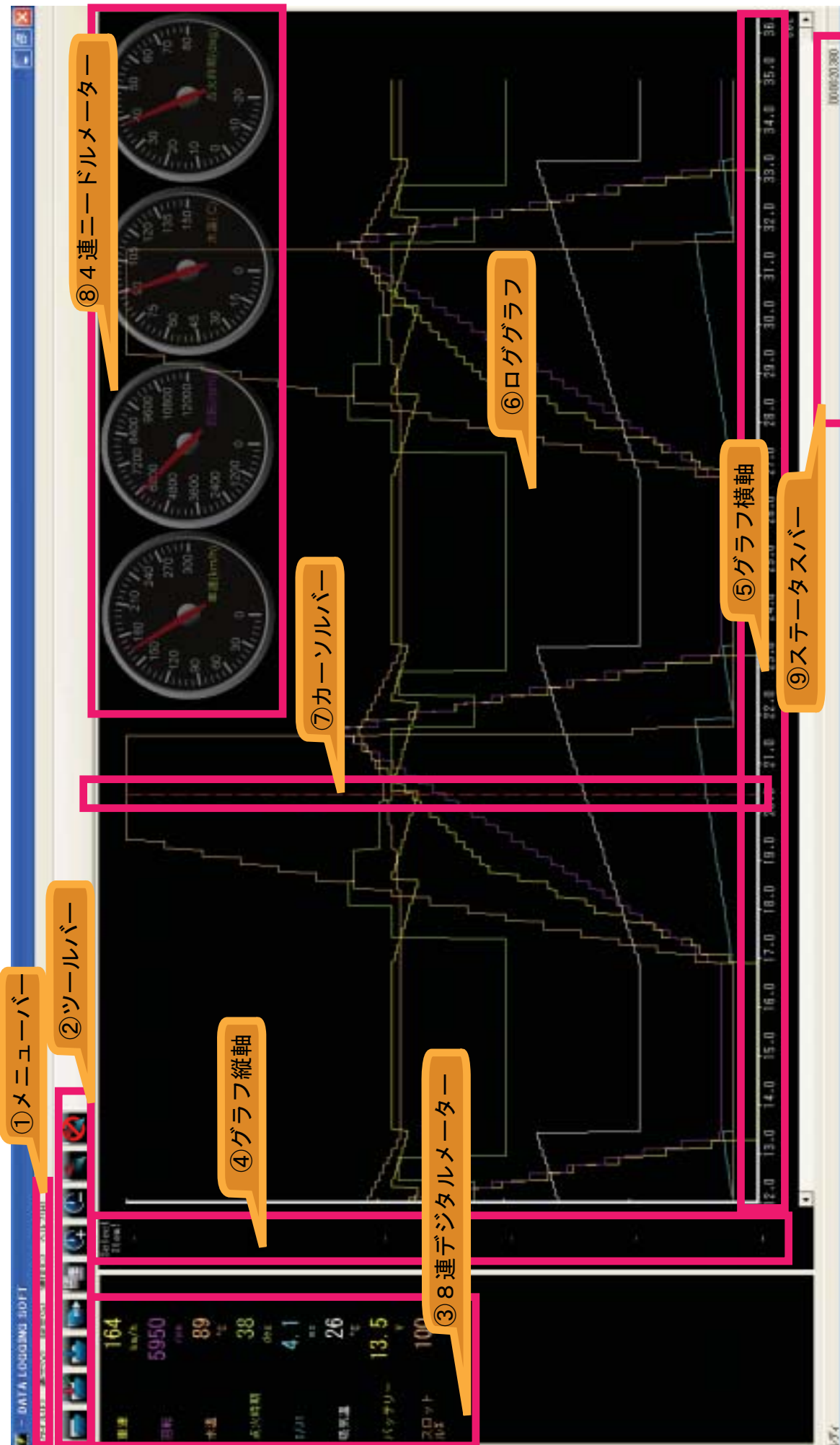
スタート→コントロールパネル→プログラムの追加と削除の順にPCを操作してアンインストールを実行してください。

※アンインストールの実行方法（詳細）に関しましては、PCの操作説明書等をご参照願います。

※DATA LOGGING SOFTを再インストールする際は、インストールする前に必ずアンインストールを実施してください。

また、DATA LOGGING SOFTのバージョンUP版（リリース時期未定）をインストールする際などは、一旦旧バージョンをアンインストールしてからバージョンUP版をインストールしてください。





※各項目①～⑨の詳細説明は、表示説明 2 以降をご参照ください。

## 表示説明 2

### (①メニューバー)

ファイル/表示/設定/通信/ヘルプ の各種操作コマンドになります。

### (②ツールバー)

メニューバー内の操作コマンドで使用頻度の高いもののショートカットアイコンになります。



開く



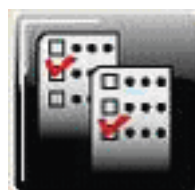
名前を付けて保存



保存 (上書き保存)



エクスポート



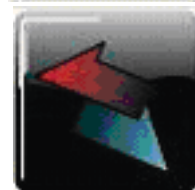
表示項目設定



グラフ拡大



グラフ縮小



通信開始



通信停止

### (③8連デジタルメーター)

表示項目のデジタル数値を表示します。表示可能数は8個までで基本的にBRAINのデジタル8連表示で選択している項目を表示しますが、PC側で非表示にすることも可能です。

### (④グラフ縦軸)

8連デジタルメーターで表示している項目をクリックすることで、クリックした表示項目のスケールを表示します。

### (⑤グラフ横軸)

表示グラフの時間軸になります。

### (⑥ロググラフ)

8連デジタルメーターで表示している項目のログ波形を表示します。  
8連デジタルメーターで表示している項目をクリックすることで、クリックした表示項目の波形を強調表示することが可能です。

### (⑦カーソルバー)

表示グラフの任意の位置をクリックするとカーソルバーが移動して、クリックした位置のデータをデジタルメーター等に表示します。通信中（ロギング中）は表示されません。

### (⑧4連ニードルメーター)

8連デジタルメーターで表示している項目の中から4つまでニードルメーター表示させることが可能です。非表示にすることも可能です。また表示位置もマウスでドラックすることで移動可能です。

※ニードルメーターを表示させた場合、通信速度が遅くなる場合があります。  
その際は、ニードルメーターを非表示にすると改善される場合があります。

### (⑨ステータスバー)

経過時間/通信状態等を表示します。  
経過時間の表示は00:00:00.000 (時:分:秒) となっております。

## 表示説明 3

（メニューバー等の表示言語について）

メニューバー等の表示言語に関しては、PCのOSの言語仕様に連動します。  
日本語版OSの場合は日本語表示、英語版OSの場合は英語表示になります。

（デジタルメーター及びニードルメーターの表示言語について）

デジタルメーター及びニードルメーターの表示言語に関しては、基本的にBRAINの設定に連動します。  
BRAINの言語設定が日本語の場合は日本語表示、日本語以外の場合は英語表示になります。  
ただし、PC LINK CABLEを使用しない場合で、BRAINと通信実績が無い場合は、PCのOSの言語仕様に連動します。

よって、その際は、日本語版OSの場合は日本語表示、英語版OSの場合は英語表示になります。

※英語版OSでロギング通信をする際、BRAINの言語設定を日本語にすると文字が正常に表示されません。その際は、BRAINの言語設定は日本語以外にしてください。

（デジタルメーター及びニードルメーターの表示単位について）

デジタルメーター及びニードルメーターの表示単位に関しては、基本的にBRAINの設定に連動します。  
よってBRAIN側でSI単位表示に設定されている場合はUSA単位表示はできませんし、逆のパターンも同様です。

## 操作説明 1

(起動方法)

- ①デスクトップ上のDATA LOGGING SOFTのアイコンをクリックして起動してください。



(終了方法)

- ①メニューバーの（ファイル）→（アプリケーションの終了）の順で操作してください。

(ファイルを開く)

- ①メニューバーの（ファイル）→（開く）の順で操作するか、もしくはツールバーにある以下アイコンをクリックしてください。



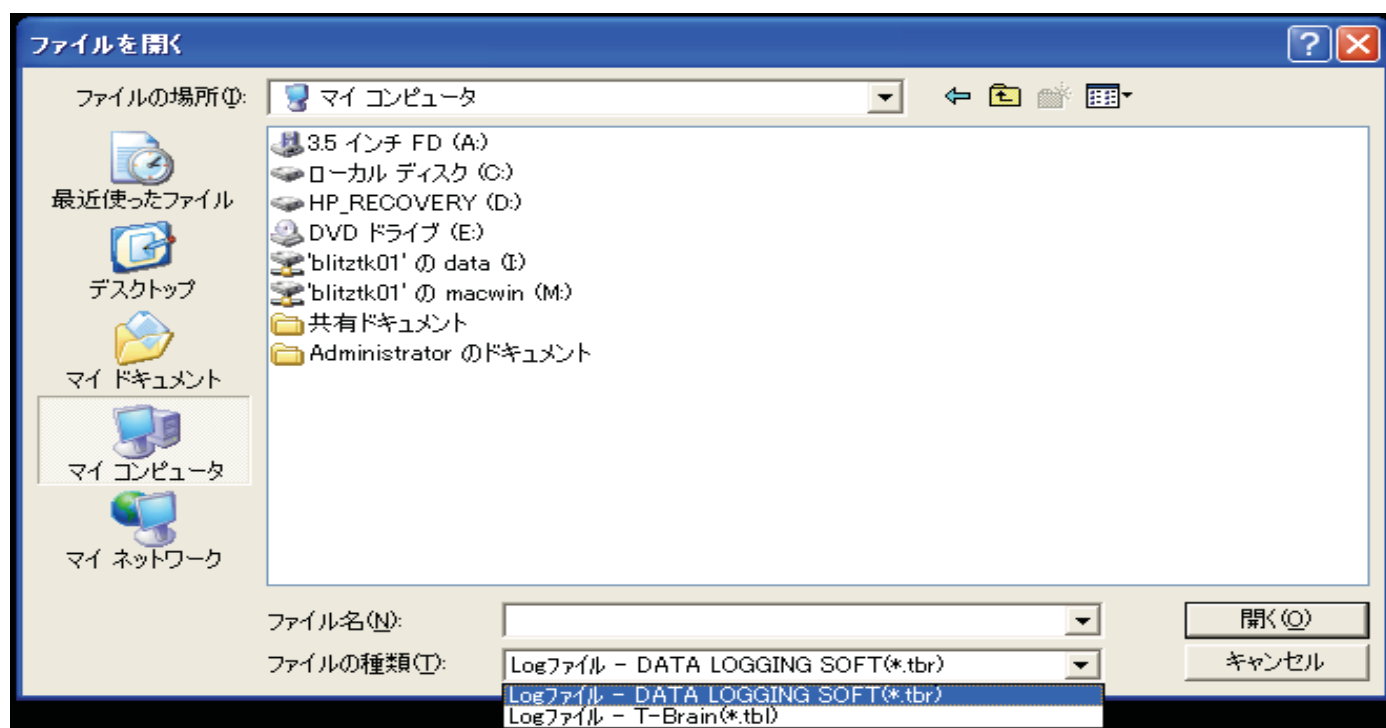
- ②開くファイルを選択します。

BRAINで生成したログファイルの拡張子はtbl、

DATA LOGGING SOFTで生成したログファイルの拡張子はtbrになります。

それぞれ拡張子が異なりますのでご注意ください。

※BRAINで生成したログファイル及びDATA LOGGING SOFTで生成したログファイルは、ともにログ実行時にBRAIN本体のデジタル8連メーターで表示させていた項目が保存されております。





## 操作説明 2

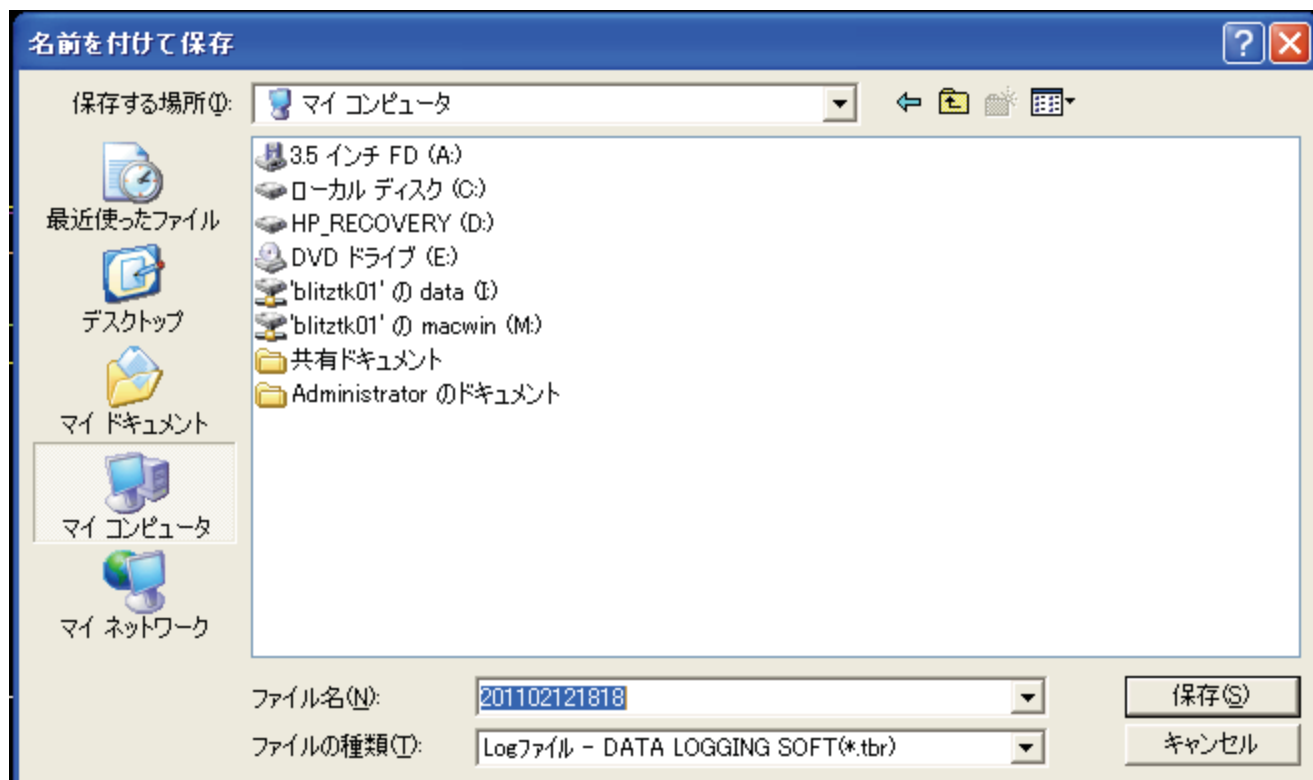
（ファイルの保存 1：名前をつけて保存）

表示中のログデータに名前をつけて保存します。

- ①メニューバーの（ファイル）→（名前を付けて保存）の順で操作するか、もしくはツールバーにある以下アイコンをクリックしてください。



- ②保存先を指定して、名前を付けて保存してください。



（ファイルの保存 2：上書き保存）

表示中のログデータを、上書き保存します。

※本バージョンでは使用しません。

※BRAINで生成したファイルに対して、上書き保存コマンドを実行するとファイルが破損しますのでご注意ください。

- ①メニューバーの（ファイル）→（上書き保存）の順で操作するか、もしくはツールバーにある以下アイコンをクリックしてください。



## 操作説明 3

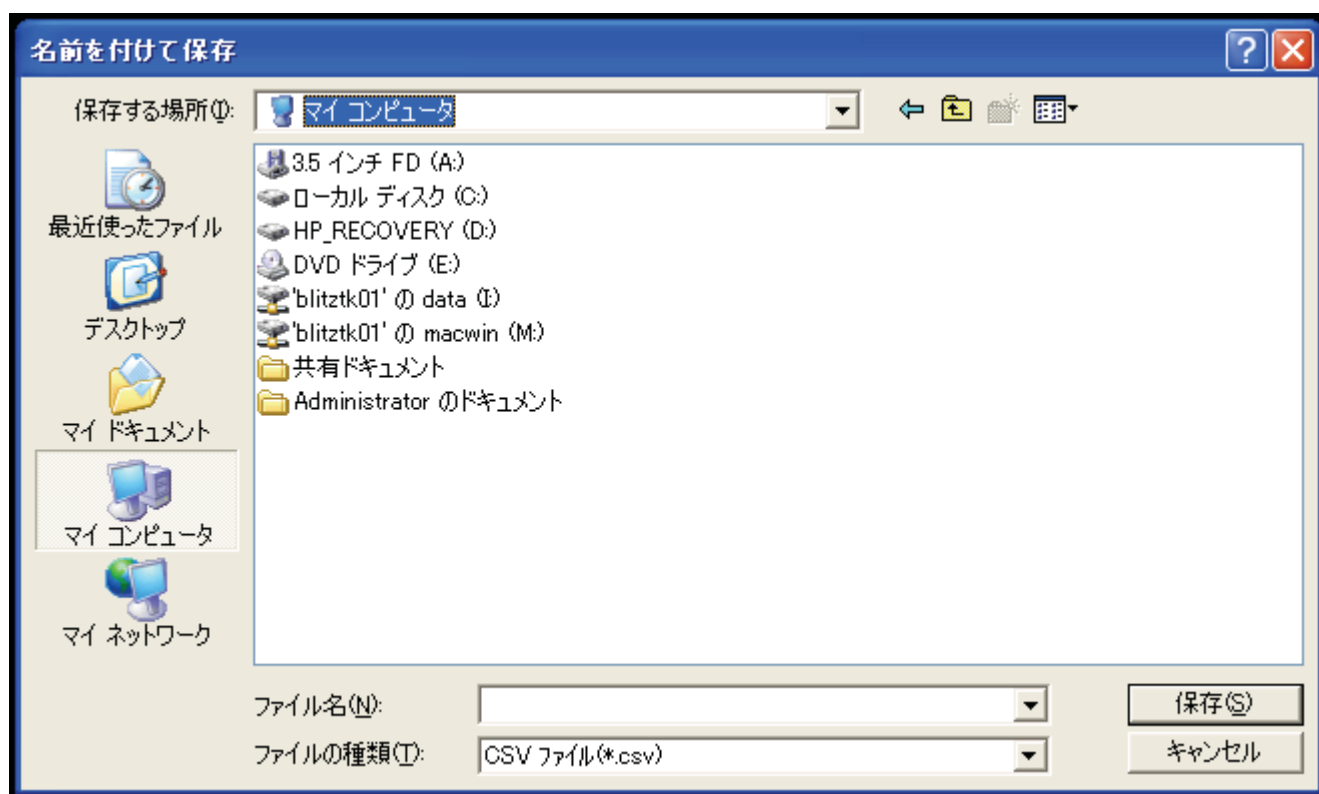
(ファイルのエクスポート)

表示中のログデータをCSVファイルに変換保存します。

- ①メニューバーの(ファイル)→(エクスポート)の順で操作するか、もしくはツールバーにある以下アイコンをクリックしてください。



- ②保存先を指定して、名前を付けて保存してください。



※ログファイルには、ロギング実行時にBRAIN本体のデジタル8連メーターで表示させていた項目が保存されております。よって、ログファイルを変換生成したCSVファイルにも同項目が保存されております。

(ニードルメーター/ツールバー/ステータスバーの非表示)

表示中のニードルメーター/ツールバー/ステータスバーを非表示にすることができます。

- ①メニューバーの(表示)→(ニードルメーター/ツールバー/ステータスバー)のチェックを外してください。

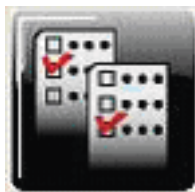


## 操作説明 4

(項目表示設定)

表示項目の詳細設定を行います。

- ①メニューバーの(設定)→(項目表示設定)の順で操作するか、もしくはツールバーにある以下アイコンをクリックしてください。



- ②各表示項目に対して詳細設定を行います。設定を確定する場合は“OK”をクリックしてください。全ての表示項目の設定を初期値に戻す場合は、“規定値に戻す”をクリックしてください。また、項目は単位ごとに用意されております。例えば車速はkm/h版とMPH版がそれぞれ用意されております。

項目表示設定

車速(km/h)  
回転  
水温(°C)  
点火時期  
I/J1  
I/J2%  
I/J2  
I/J2%  
吸気温(°C)  
外気温(°C)  
燃料温度(°C)  
エアフロ  
エアフロ%  
エアフロ2  
エアフロ2%  
エアフロHz  
インマニ(hkPa)  
O2  
O2R  
O2-2

☒ グラフを表示  
☐ Y軸を常に表示  
☐ ニードルメータを表示  
グラフの色  
最大値 300  
最小値 0  
単位 km/h  
OK  
キャンセル  
規定値に戻す

選択項目の表示/非表示  
選択項目のスケールの表示/非表示  
選択項目のニードルメータの表示/非表示  
選択項目の表示色の変更  
選択項目のスケールの表示スケールの変更  
変更確定コマンド  
変更キャンセルコマンド  
全項目設定内容の初期化コマンド



選択項目の表示色変更画面

## 操作説明 5

(グラフの拡大/縮小)

- ①メニューバーの(設定)→(グラフ拡大/グラフ縮小)をクリックするか、もしくはツールバーにある以下アイコンをクリックしてください。  
また、グラフ上でマウスの左ボタンを押しながら画面右側へドラックすると拡大、画面左側へドラックすると縮小されます。



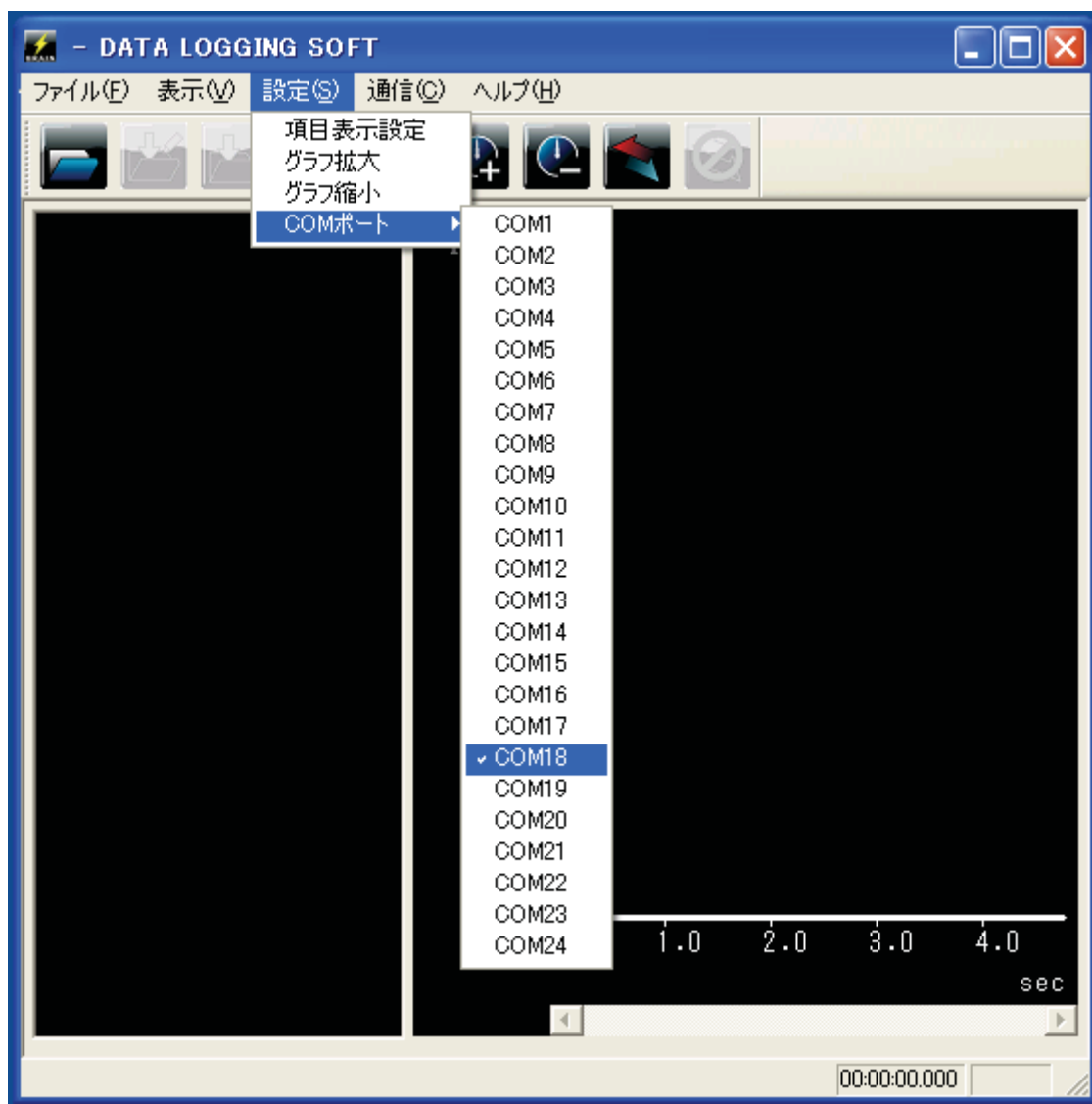
グラフ拡大



グラフ縮小

(通信ポートの設定) ※PC LINK CABLE 使用の場合は必ず実施してください。

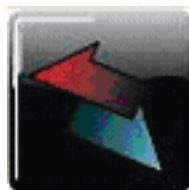
- ①メニューバーの(設定)→(COMポート)をクリックして通信ポートの設定変更を行います。  
PC LINK CABLEが接続されているPCの通信ポート番号と同じものを選択してください。  
設定方法の詳細はインストール(通信ポートの設定)項をご参照願います。



## 操作説明 6

(通信開始/停止) ※PC LINK CABLE 使用時のみ

- ①メニューバーの(通信) → (リアルタイムロギング開始/リアルタイムロギング停止) をクリックすると通信を開始/停止できます。  
もしくは、ツールバーにある以下アイコンをクリックしてください。



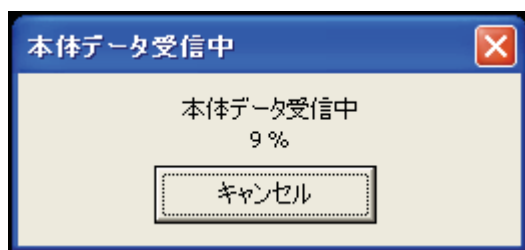
通信開始



通信停止

(BRAIN本体保存データの吸出し) ※PC LINK CABLE 使用時のみ

- ①メニューバーの(通信) → (本体データ表示) をクリックするとBRAIN本体に保存されたデータを表示します。



(オンラインヘルプ) ※PCがインターネット環境に接続できる場合のみ

- ①メニューバーの(ヘルプ) → (オンラインヘルプ) をクリックすると弊社ホームページに自動的に接続されます。



(バージョン情報表示)

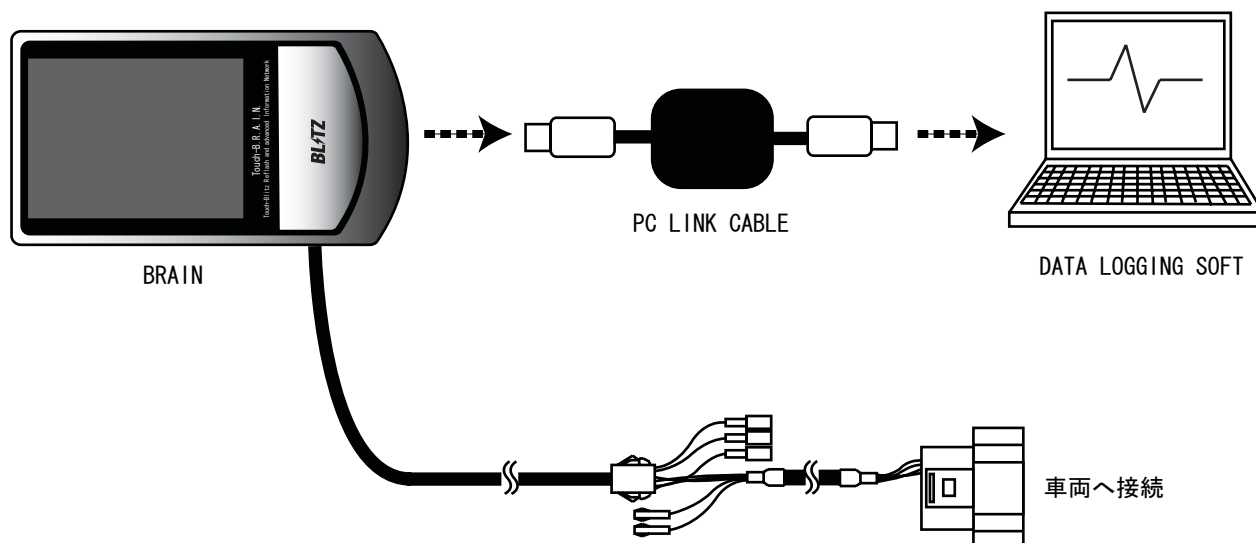
- ①メニューバーの(ヘルプ) → (バージョン情報) をクリックするとDATA LOGGING SOFTのバージョン情報が表示されます。



## 簡単操作ガイド 1

(リアルタイム通信方法)

- ①BRAIN及びPCを起動します。
- ②BRAIN/PC LINK CABLE/PCを接続します。

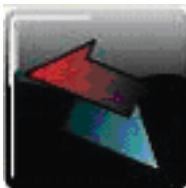


※PC LINK CABLEにはUSBコネクタが2個ついておりますが、どちらもBRAIN/PCに接続でき方向性はございません。

- ③BRAINのデジタル8連画面でロギングしたい項目を表示させます。同時に言語/単位もBRAIN側で事前に選択しておきます。
- ④デスクトップ上のアイコンをクリックしてDATA LOGGING SOFTを起動します



- ⑤ツールバーの以下アイコンをクリックして通信を開始します。



- ⑥ツールバーの以下アイコンをクリックして通信を停止します。



- ⑦ツールバーの以下アイコンをクリックしてログデータを保存します。

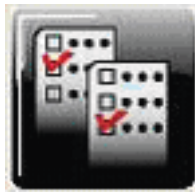


- ⑧メニューバーの (ファイル) → (アプリケーションの終了) をクリックして終了します。

## 簡単操作ガイド 2

(8連デジタルメーター及びロググラフ表示方法)

- ①メニューバーの(設定)→(項目表示設定)の順で操作するか、もしくはツールバーにある以下アイコンをクリックしてください。



- ②項目表示設定ダイアログの中から表示させたい項目を選択して、“グラフを表示”にチェックをいれてください。

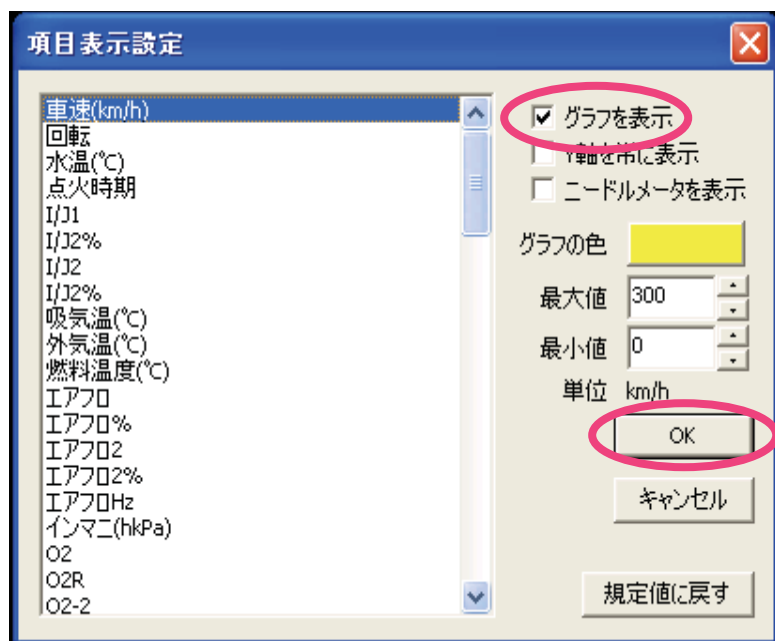
さらに、選択した表示項目のスケールを表示させたい場合は、“Y軸を常に表示”もチェックしてください。最後にOKをクリックしてください。

※8連デジタルメーターで表示選択されている項目に連動してロググラフが表示されます。

※リアルタイム通信の場合、BRAIN本体の8連デジタルメーターで表示している項目の範囲の中から表示/非表示の選択が可能です。

保存データの閲覧の場合、ログデータ生成時にBRAIN本体の8連デジタルメーターで表示している項目の中から表示/非表示の選択が可能です。

※スケール(Y軸)は同時に4つまで表示可能です。

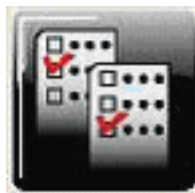




## 簡単操作ガイド 3

(4連ニードルメーター表示方法)

- ①メニューバーの(設定)→(項目表示設定)の順で操作するか、もしくはツールバーにある以下アイコンをクリックしてください。



- ②項目表示設定ダイアログの中から表示させたい項目を選択して、“ニードルメーターを表示”にチェックをいれてください。

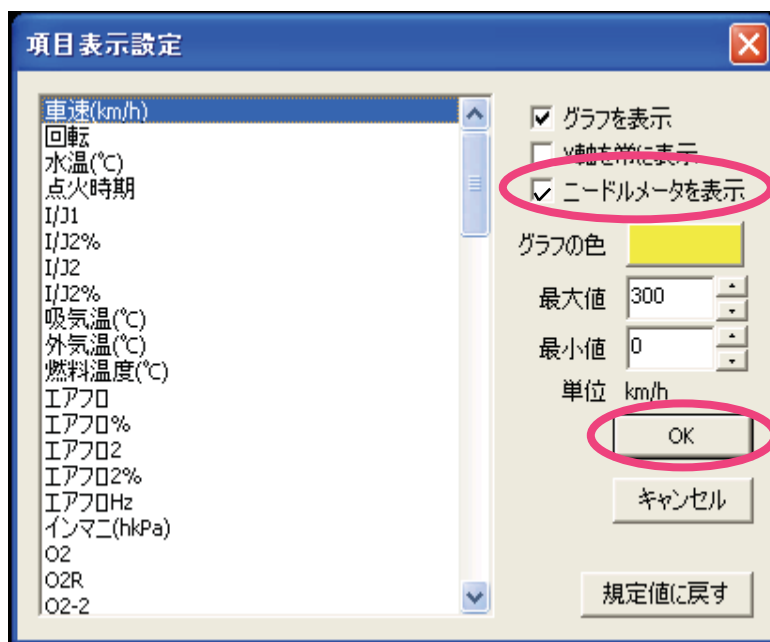
さらに、選択した表示項目のスケールを変更する場合は、最大値/最小値の数値を変更してください。最後にOKをクリックしてダイアログを閉じてください。

※4連ニードルメーターで表示できる項目の条件は8連デジタルメーターと同じです。

ただし、8連デジタルメーターで表示を非表示にしている項目でも4連デジタルメーターで表示させることが可能です。

※ニードルメーターの目盛り(大)は、設定したスケールの“(最大値-最小値)/10”になります。

(例) 車速(km/h)のスケールを最大値200/最小値0とした場合、ニードルメーターの目盛り(大)は20km/hになります。



- ③メニューバーの(表示)→ニードルメーターの項目にチェックを入れてください。



## カスタマー登録と製品の保障について

この度はブリッツ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
本製品はカスタマー登録をおこなって頂くことにより、製品保障規定に則って  
製品本体の修理をいたします。

(場合によって修理できない場合などは代替品での対応となります)

カスタマー登録は下記弊社WEB SITEより簡単に行えますのでご購入後速やかに  
登録をお願いします。

【カスタマー登録】 <http://www.blitz.co.jp/touch-brain/>

※画面指示に従い登録を完了してください。

※登録の際には保証書に記載のシリアルナンバーが必要です。

オーナー様専用ページへは登録後メールにて発行されるIDにてログイン可能  
となります。

尚、カスタマー登録をされない場合、添付保証書だけでは製品保障の対象とは  
なりません。また、本体プログラムのバージョンアップなどのサポート等は一切  
受けられませんのでご注意願います。また、登録後も添付保証書は検査/修理などの  
際に必要になります。取扱説明書とともに大切に保管いただきますよう  
お願いいたします。

## お問い合わせ先

### ■お問い合わせ先

連絡先	B L I T Z サポートセンター
T E L	0 4 2 2 - 6 0 - 0 0 3 3
U R L	<a href="http://www.blitz.co.jp/touch-brain/">http://www.blitz.co.jp/touch-brain/</a>

### ■発売元

発売元	株式会社 ブリッツ
所在地	〒202-0023 東京都西東京市新町4-7-6

---

***BL⚡TZ***

---